

沼津西ロータリークラブ週報



ロータリーの未来はあなたの手の中に

2009～2010 年度
第 19 巻 9 号
2009 年 9 月 3 日

●クラブテーマ● ロータリーで仲良く

■■ 本日のプログラム ■■
R財団委員会のセミナーについて 渡辺亀一君
イニシエーションスピーチ 大池省吾君

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日
(18:30点鐘) 第三木曜日：18:30

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 867 例会 会長挨拶◆◆

井上武雄 会長

「ハイ」について。返事の中に「ハイ」という言葉があります。短い「ハイ」の中に「確かに受け止めました。」という、はっきりした意思が込められています。まずはじめに「ハイ」が必要なのだと思います。私は、例会のあいさつ、指名された時壇上に上がる時は、忘れずに素直な気持ちで「ハイ」を続けます。自分の態度で、皆様に不快な想いをさせない様、少しでも快い気持ちになる様に続けていきたいと思っています。

本日、会員卓話において、ロータリー財団委員会セミナーに参加していただきました、渡辺亀一さんより、報告・連絡があります。

また、新会員のイニシエーションスピーチにて、大池省吾さんより、当クラブ入会の抱負や希望について明るく元気なご挨拶があると思います。後程、宜しくお願いします。

9 月のプログラム

868 回	12:30	ブケ東海 会員卓話
9 月 10 日 (木)		名古良輔君 理事会
869 回	18:30	ブケ東海 クラブフォーラム
9 月 17 日 (木)		インターアクト認証式リハーサル 奉仕プロジェクト委員会 夜間例会
870 回	11:00	ブケ東海(会員は 9:30 集合)
9 月 23 日 (水)		インターアクト認証式 奉仕プロジェクト委員会 曜日変更 時間変更

クラブ管理運営委員会報告

●ビジター

1.石川秀雄様：沼津 RC

★出席報告 (会員総数 23 名)

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
867回	23名	18名	-	78.26%
868回	23名	17名	2名	82.61%

●欠席者 (5名)

本村文一、成田みちよ、尾島康夫、芹澤和子、
鈴木博行

●他クラブへの出席者

芹澤和子 (8/31 沼津柿田川RC)

鈴木博行 (9/4 日韓親善会議)

●スマイル報告

- 井上武雄：兵庫県豪雨災害義援金のお願いが届いています。よろしくお願いします。
- 鈴木良則：米山梅吉記念館 40 周年秋季例祭にご参加下さい。地区米山記念館委員会より。
- 大村保二：所用につき、早退させていただきます。

会 長	井上武雄	幹 事	杉山壽章
広報委員長	植松 正	編 集 者	杉山真一

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

ありません

2. 報告・連絡事項

①ガバナー事務局より大きな災害をもたらした、台湾台風災害、兵庫県西・北部豪雨災害の義援金協力の依頼がありましたので多数の皆様のご協力をおねがいします。（例会時 募金箱を持って巡回しますのでご協力お願いします）

②9月23日（水・祝）インターアクト認証状伝達式の出欠席の青表紙を各テーブルに置きます。記入をよろしくお願いします。

③米山記念館 秋季祭典参加依頼がありました。
9月19日（土）12：40より参加担当者 会長、幹事、米山委員（大村保二、芹沢和子）よろしくお願いします。又、参加担当者以外にも参加をお願いします。

会員卓話



2009－10年度ロータリー財団 セミナー出席報告

渡辺 亀一 ロータリー
財団委員長

当日、沼津の朝は強い雨と風で、憂うつな思いで出発しましたが、甲府に着いたところ全く正反対で真夏のカンカン照りでした。12時30分、飯田ガバナーの点鐘で開会されて2時間半のセミナーを受けて参りました。ロータリー財団地区委員長のロータリー財団と財団プログラムについて、地区研修リーダーによるロータリーカード、奨学金小委員会委員長の国際親善奨学生募集について、それぞれ説明が御座いました。

10分ほどの休憩時間を取りまして、研究グループ交換委員会、財団学友委員会の説明に続きまして、山静学友会代表幹事の学友会の活動報告、ポリオプラス小委員会委員長のポリオプラスの現状と協力のお願いがございました。

ポリオ撲滅資金の寄付として、2007年にゲーツ財団より1億ドルの提供を受けた事は皆様ご承知のことですが、今年の1月にRIの国際会議に特別ゲストとして出席されたビル・ゲイツ氏は、スピーチの中で新たに2億5500万ドルの資金提供を約束されたそうです。会場は総立ちになり拍手喝采だったようです。そこで、ロータリーも「2億ドルへのチャレンジ」と銘打って募金集めに立ち向かうことになったと云うことでした。

会員卓話



イニシエーションスピーチ

私の会社・私の仕事

大池省吾君

私は、沼津西ロータリークラブの定例会会場としても日頃大変お世話になっています、株式会社ブケ東海に勤務しています。

当社は、静岡県と関東圏でプロパンガスの販売やブロードバンド等の情報・通信事業を展開しているザ・トーカイを中核としたTOKAIグループの中で婚礼・宴会事業を担った会社です。沼津・三島・御殿場の静岡県東部の3市で3つの結婚式場を運営しています。

私の仕事・職務はこの3つの式場で行う結婚披露宴・宴会の獲得推進、お弁当等の宅配事業の新規展開、スーツ販売等の商品販売の推進が主たる任務です。グループの中でサービス業の最前線がブケ東海であり、その中で営業の先頭に立つのが私の仕事になります。

当社は35年間、当地の皆様には婚礼事業を中心に ご愛顧いただいております。今後も「感謝」と「おもてなしの心」で皆様の生活の1ページでお役にたてればと願います。



沼津西ロータリークラブ週報



ロータリーの未来はあなたの手の中に

2009～2010 年度
第 19 巻 10 号
2009 年 9 月 10 日

●クラブテーマ● ロータリーで仲良く

■■ 本日のプログラム ■■
会員卓話 名古屋輔君 理事会

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日
(18:30点鐘) 第三木曜日：18:30

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 868 例会 会長挨拶◆◆

井上武雄 会長

ロータリーアンの手引きの中に、奉仕部門が記載されています。奉仕部門には、第一部門クラブ奉仕から、第四部門の国際奉仕までです。紹介しますと、国際奉仕とは、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって国際理解、親善、平和を推進する為に、会員が行う活動の事であると託されています。ロータリー随想の内には、奉仕の理念の統一的理解として、わかり易く語ってありました。つまり、国際奉仕は、国際社会における社会奉仕である。職業奉仕は、自己の職業を通じて行う社会奉仕である。つまり、自己の職業を通じて行う国際社会奉仕こそ、国際奉仕の基本的な姿ではないでしょうか。

当クラブにおいては、ベトナムにおける職業を通じた奉仕活動を実行している名古屋さんの活動は、国際奉仕活動であり、本当に敬意を称したいと思います。

そして、我々クラブとしても、活動をしっかりと見つめ思い考えることは、大切なことではないでしょうか。国際奉仕活動について、学べる考えることの出来る機会を与えてくれている。まだ、進んで努力実行なさっていることに、深く感謝したいと思います。

9 月のプログラム

869 回 18:30 ブケ東海 クラブフォーラム
9 月 17 日 (木) インターアクト認証式リハーサル
奉仕プロジェクト委員会 夜間例会

870 回 11:00 ブケ東海(会員は 9:30 集合)
9 月 23 日 (水) インターアクト認証式 奉仕プロジェクト委員会 曜日変更 時間変更

10 月のプログラム

871 回 12:30 ブケ東海 会員卓話
10 月 01 日 (木) 職業奉仕委員長 芹澤貞治君

872 回 12:30 ブケ東海 会員卓話
10 月 08 日 (木) 会長 (井上武雄君)、米山委員 (芹澤和子君)、幹事 (杉山壽章君)

873 回 12:30 沼津東急 ガバナー公式訪問
10 月 13 日 (火) 曜日変更 移動例会

874 回 12:30 米山記念館 米山奨学生卓話
10 月 22 日 (木) 朴俊範 (韓国) 移動例会

875 回 12:30 ブケ東海 外部卓話
10 月 29 日 (木) 帯笑園 (植松靖博様)

クラブ管理運営委員会報告

●ビジター

1.内田文喬様：沼津北 RC

★出席報告 (会員総数 23 名)

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
868回	23名	21名	-	91.30%
866回	23名	22名	0名	95.65%

●欠席者 (2名)

鈴木泰次、渡邊亀一

会 長	井上武雄	幹 事	杉山壽章
広報委員長	植松 正	編 集 者	杉山真一

●スマイル報告

1. 内田文喬様(沼津北 RC)：いつもお世話になります。
2. 名古屋良輔：ベトナム支援の旅、御協力ありがとうございました。
3. 井上武雄：名古屋さん、卓話宜しくをお願いします。
4. 鈴木良則：朝夕、涼しくなりました。
5. 宮口雅仁：いよいよ子供の披露宴、あと3日となりました。皆様、宜しくをお願いします。
6. 土佐通孝：先日のゴルフコンペ、ハンディをたくさんいただきまして、珍しく優勝させていただきました。同チームの芹澤貞治さん、芹澤和子さん、有難うございました。打倒尾島さんが達成でき、ハンディさまでです。
7. 大村保二：所用につき、早退させていただきます。
8. 本村文一：所用につき、早退させていただきます。
9. 成田みちよ：所用につき、早退させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①富士ロータリークラブ
9月16日(水) 夫人同伴観月会
於：フォレストヒルズ 18:30より
9月23日(水) 祝日休会
- ②新富士ロータリークラブ
9月15日(火) 夫人同伴音楽界
於：ホテルグランド富士
9月22日(火) 国民の休日の為休会
- ③富士宮ロータリークラブ
9月21日(月) 祝日休会
9月28日(月) 観月例会 例会場 富士宮ゴルフ場
点鐘 18:30

2. 報告・連絡事項

- ①台湾台風災害、兵庫県西・北部豪雨災害の義援金協力ありがとうございました。おかげさまで19,000円集まりました。早速、台湾台風災害に9,000円、兵庫県西・北部豪雨災害に10,000円の義援金としてガバナー事務所に送金しました。

- ②インターアクト認証状伝達式の多数の出席ありがとうございます。又、9月23日集合時間 9:30ですよろしくお願い致します。
- ③10月13日(火)のガバナー公式訪問の出欠席の青表紙を各テーブルに置きます。記入を宜しくお願いします。

理事会報告

1. 報告事項

- ①10月は夜間例会はありません。

2. 協議事項

- ①10月プログラム クラブ管理運営委員長 久松但君、プログラム担当 杉山壽章君
・クラブ管理運営委員会の原案どおりとする。

会員卓話

名古屋良輔君



ベトナム戦争でアメリカが散布した枯葉剤の後遺症に苦しむ人々を支援する旅に夏休みを利用して出かけました。三島に住む方々を中心に活動する支援隊に同行したのです。アメリカは1975年までに主として南ベトナムに約8,000万リットルの枯葉剤を散布し、その中には約400キログラムのダイオキシンが含まれていたのです。推定では400万人以上の被害者が年間の生活費200米ドル以下で暮らしている、と言われています。

今回の旅ではベトナム北部のハノイ近郊のみならず、中部のダナン近郊クアンガイ省の農家も訪問しました。9軒の農家に昨年と同様、自立を支援する目的で子豚を贈り、14名の子ども達に奨学金を贈呈しました。

虐殺事件で有名なソンミ村を訪問。記念館にも足を運びました。今は平和そのものの村でかつて虐殺が行われたとは展示物を見たり説明を受けたり限り想像もできません。奇跡的に生き延びた生存者のお話も聞く事ができました。

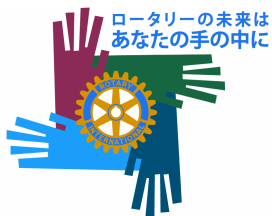
訪問した多くの農家では、枯れ葉剤のためと思われる障害を負った子ども達が多く、自分達が死んだ後、誰がこの子達の面倒を見てくれるのかと、どの母親も異口同音に不安を述べていました。さらに第三世代にも二十万人近い被害者が出ている、という報告もあります。

戦争の持つ恐ろしさを改めて実感すると同時に、欧米諸国の厳しい収奪に晒されてきたアジアに平和と繁栄を築くことが、日本に課せられた責務ではないかと痛感した旅でした。

-----8月分出席一覧-----

久松(2, 1)	井上(③)	栗原(③)	宮島(③)	宮口(2)	本村(2)	名古屋(2)
成田(1)	大池(2)	大村(③)	尾島(③)	芹澤貞(③)	芹澤和(2, 1)	重光(③)
杉山了(③)	杉山真(③)	杉山壽(2)	鈴木博(③)+1	鈴木泰(③)	鈴木良(1, 2)	土佐(③)
植松(③)	渡辺(③)					
			例会出席%	84.05 %	地区報告%	89.86 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



沼津西ロータリークラブ週報



ロータリーの未来はあなたの手の中に

2009～2010 年度
第 19 巻 11 号
2009 年 9 月 17 日

●クラブテーマ● ロータリーで仲良く

■■ 本日のプログラム ■■
クラブフォーラム 【インターアクト認証式
リハーサル】 奉仕プロジェクト委員会

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日
(18:30点鐘) 第三木曜日：18:30

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 869 例会 会長挨拶◆◆



井上武雄 会長

本日は、インターアクト認証式に向けたリハーサルです。インターアクトクラブは、社会奉仕プロジェクトを行い、そのプロジェクトを通じて地元社会や友情のネットワークを築きます。そして、奉仕活動を行なうことによって、インターアクトの方々は貴重な経験や体験が出来ることと思います。

加藤学園高等学校の皆様が明るく元気な青少年として、育成されていくことを願ってやみません。

9 月 23 日水曜日 11:00 のインターアクト認証式が、当クラブをあげて無事に成功する為に、皆様、本日の御協力の程、よろしくお願いします。奉仕プロジェクト委員会、大会実行委員会の皆様リハーサルの程、宜しくお願いします。

9 月のプログラム

870 回 11:00 ブケ東海(会員は 9:30 集合)
9 月 23 日(水) インターアクト認証式 奉仕プロジェクト委員会 曜日変更 時間変更

10 月のプログラム

871 回	12:30	ブケ東海	会員卓話
10 月 01 日(木)		職業奉仕委員長	芹澤貞治君
872 回	12:30	ブケ東海	会員卓話
10 月 08 日(木)		会長(井上武雄君)、米山委員 (芹澤和子君)、幹事(杉山壽章君)	
873 回	12:30	沼津東急	ガバナー公式訪問
10 月 13 日(火)		曜日変更	移動例会
874 回	12:30	米山記念館	米山奨学生卓話
10 月 22 日(木)		朴俊範(韓国)	移動例会
875 回	12:30	ブケ東海	外部卓話
10 月 29 日(木)		帯笑園(植松靖博様)	

クラブ管理運営委員会報告

●ゲスト

1. 浅井健雄様：加藤学園高等学校
2. 大原明華様：加藤学園高等学校
3. 勝俣文菜様：加藤学園高等学校
4. 井出有慧様：加藤学園高等学校

★出席報告(会員総数 23 名)

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
869回	23名	20名	-	86.96%
867回	23名	18名	2名	86.96%

●欠席者(3名)

久松 但、鈴木良則、土佐通孝

●他クラブへの出席者

久松 但(9/8 沼津北RC)

会 長	井上武雄	幹 事	杉山壽章
広報委員長	植松 正	編 集 者	杉山真一

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津ロータリークラブ

9月22日(火) 祝日休会

10月06日(火) 移動例会(企業見学)

②静岡南ロータリークラブ

10月13日(火) → 16日(金)

創立45周年記念式典於：ホテルセンチュリー静岡
メーキャップは11:30~12:30

於：中島屋八幡ガーデンズ2階ロビー

2. 報告・連絡事項

①9月23日(水)はインターアクト認証状伝達式です、集合時間は9:30です。よろしくお願いします。

②10月13日(火)のガバナー公式訪問の出欠席の青表紙を各テーブルに置きます。必ず記入をお願いします。(人数を北クラブに報告しなければなりません)

③地区大会の青表紙を各テーブルに置きますので10月1日までに必ず記入をお願いします。又参加者は10月1日、10月8日までに登録料@14000円を集めますのでよろしくお願いします。

④親睦(4クラブ)ゴルフ大会の案内を青表紙を各テーブルに置きますので御記入下さい。

⑤ガバナー事務所より2009-2010年度から、ポール・ハリス・フェローのメダルが有料(\$15)になりました。ご購入を希望される場合、添付の用紙にご記入の上、別途日本事務局へお申し込み下さい。送金の確認次第、メダルが送られます。尚、認証状とピンはこれまで通り、無料で認証者の方全員にお送りいたします。又、マルチプル、ベネファクターの認証品には変更はありません。

加藤学園高校から顧問の浅井健雄教諭、インターアクト会長の大原明華さん、他生徒2名が参加して行なわれました。

最初に井上会長の開会の点鐘で始まり、芹澤貞治実行委員長より、会員は9月23日は9:30迄に集合、会場の準備状況を確認後に記念写真撮影を行う等の当日の流れについて説明がありました。その後、式次第に基いてリハーサルを進め、最後に再度各委員会の役割分担について説明を受めました。

なお、生徒さんは10:30分に集合します。
全員で協力して9月23日は成功させましょう。

(幹事 杉山寿章)



インターアクトソング
を皆で練習

編集後記

クラブ広報委員になって、初めての編集当番が廻ってきてから3度目の編集になりました。

だいぶ植松委員長に助けられやっとな編集作業にも慣れてきました。

とはいえ、まだまだパソコンの操作に解らない所だらけです。

編集に不都合な点がありましたら、ご指摘していただきたいと思います。

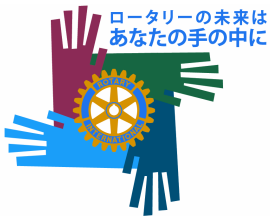
(文責 杉山真一)

クラブフォーラム

インターアクト認証状伝達式リハーサル



リハーサルの模様
(目録授与)



沼津西ロータリークラブ週報



ロータリーの未来はあなたの手の中に

2009～2010 年度
第 19 巻 12 号
2009 年 9 月 23 日

●クラブテーマ● ロータリーで仲良く

■■ 本日のプログラム ■■ インターアクト認証状伝達式

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日
(18:30点鐘) 第三木曜日：18:30

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 870 例会 会長挨拶◆◆



井上武雄 会長

本日は RI2620 地区カバナー飯田祥雄様、パストガバナー道部 秉様、第 3 分区ガバナー補佐 積惟貞様、そして、地区新世代委員会、インターアクト委員会の皆様ならびに沼津地区クラブ会長・幹事・新世代・インターアクト委員長の皆様、大変お忙しい所をご臨席頂きまして、心よりお礼を申し上げます。

後程、地区役員の皆様よりご挨拶の程よろしくお願い申し上げます。

また、加藤学園高等学校・渡辺正光副校長、インターアクトクラブ会長・幹事並びに会員の皆様、本当におめでとうございます。

提唱ロータリークラブを代表して心より歓迎を致します。今日のインターアクト認証状伝達式がインターアクターの皆様一人一人の心の記念すべき日になる事を願ってやみません。インターアクトクラブが目指すものは、リーダーとなるための指導力を高め、地域社会に貢献し、国際理解を深める様な活動を行うことです。

インターアクターの皆様は、貴重な経験をし、人間的に成長する場を与えられたと思います。インターアクターは奉仕活動を通して、事柄の重要性を学びます。

①指導力と誠実な人格の育成

- ②他者を尊重し、進んで助ける態度
- ③各自の責任を果たし、一生懸命努力する事の尊さ
- ④国際理解と親善の推進です。

若い皆様方は、将来、親となります。専門的な職務や事業に携わる指導者や地域社会の指導者となります。インターアクトのようなプログラムの力を借りて、若い皆様方が責任感のある社会の一員になる為に必要な手段と技能を身に付ける事が出来ます。

自分自身の力を試し、この先の人生の中で直面する問題に立ち向かう事の出来る心の育成がなされていくと思います。

国際ロータリーは、世界的な奉仕団体です。31,000 のロータリークラブと 120 万人を超す会員を有しています。そして、インターアクトクラブは世界 10 ヶ国に 8,700 ものクラブがあり、その、若い会員の数は 20 万人を超えています。青少年が様々なインターアクトの奉仕活動を通じて国際理解と親睦の輪を広げて居ます。

皆様のインターアクトクラブは、設立がなされ、そして本日、認証状伝達式を迎えられたのです。インターアクトクラブとしてロータリー家族の一員になられたのです。

当クラブは、来年度、設立 20 周年をむかえます。20 周年記念の一環の事業として、沼津西ロータリークラブと加藤学園高等学校のインターアクトクラブが設立の証として認証状伝達式を盛大に取り行えた事に深く感謝し、2620 地区の皆様、そして、日頃お世話になっている諸先輩、近隣クラブの皆様は今にもました御指導、御鞭撻の程、よろしくお願い致します。本日はありがとうございました。

会 長	井上武雄	幹 事	杉山壽章
広報委員長	植松 正	編 集 者	杉山真一

10月のプログラム

871回 12:30 ブケ東海 会員卓話
10月01日(木) 職業奉仕委員長 芹澤貞治君

872回 12:30 ブケ東海 会員卓話
10月08日(木) 井上会長、杉山幹事、米山委員
(芹澤和子君) 理事会

873回 12:30 沼津東急 ガバナー公式訪問
10月13日(火) 曜日変更 移動例会

874回 12:30 米山記念館 米山奨学生卓話
10月22日(木) 朴俊範(韓国) 移動例会

875回 12:30 ブケ東海 外部卓話
10月29日(木) 帯笑園(植松靖博様)

19. 沼津柿田川 RC 幹事

伊東喜久雄様

20. 加藤学園インターアクトクラブ顧問

松本英教様

21. 加藤学園インターアクトクラブ顧問

浅井健雄様

22. 加藤学園インターアクトクラブ会長

大原明華様

23. 加藤学園インターアクトクラブ幹事

鈴木順子様

24. 加藤学園インターアクトクラブ会員 9名様

★出席報告(会員総数 23名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
870回	23名	22名	-	96%
868回	23名	21名	1名	95.65%

クラブ管理運営委員会報告

●ゲスト

- RI 第 2620 地区ガバナー 飯田祥雄様
- RI 第 2620 地区パストガバナー 道部 秉様
- RI 第 2620 地区第 3 分区ガバナー補佐 積 惟貞様
- 学校法人加藤学園 加藤学園高等学校副校長
渡邊正光様
- RI 第 2620 地区新世代委員会委員長
隈部まさる様
- RI 第 2620 地区インターアクト小委員会委員長
内田 郁様
- RI 第 2620 地区新世代委員会委員
太田丈三様
- RI 第 2620 地区インターアクト小委員会副委員長
鈴木 實様
- RI 第 2620 地区インターアクト小委員会副委員長
池田龍司様
- RI 第 2620 地区インターアクト小委員会委員
佐野 聖様
- RI 第 2620 地区インターアクト小委員会委員
伊藤静夫様
- 沼津 RC 会長 鈴木啓司様
- 沼津 RC 幹事 野際宏行様
- 沼津 RC インターアクト委員長 鈴木愛美様
- 沼津北 RC 会長 山本倫弘様
- 沼津北 RC インターアクトクラブ委員長
大塩秀樹様
- 沼津北 RC 土屋忠男様
- 沼津柿田川 RC 会長 前田 守様

●欠席者(1名)

土佐通孝

●他クラブへの出席者

鈴木良則、芹澤和子(9/19 米山梅吉記念館)

●スマイル報告

- 鈴木良則：加藤学園インターアクトクラブ認証
状伝達式、おめでとうございます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①富士宮西ロータリークラブ

10月02日(金)→特別休会
10月16日(金)→10月18日(日) 例会日
・例会場変更 伊豆長岡バス旅行

②三島ロータリークラブ

10月28日(水) 米山記念館

③三島西ロータリークラブ

10月01日(木)→02日(金) ガバナー公式訪問
10月08日(木)→04日(日) 見晴フェスティバル参加
10月15日(木) 米山記念館
10月22日(木) 職場見学
10月29日(木) 特別休会

2. 報告・連絡事項

①本日は、インターアクト認証状伝達式です。
よろしく願います。

②地区大会の参加者は10月1日、10月8日に、登録料14000円を集めますので宜しくお願いします。



RI 第 2620 地区ガバナー 飯田 祥雄様

私は、国際ロータリーの第 2620 地区である静岡県と山梨県にあって活動する 80 のロータリークラブのガバナーという役目を 2009 年 7 月 1 日から 2010 年 6 月 30 日までの 1 年間勤める飯田祥雄と申します。

今日は、この地区で新世代と言って私達より若い人たちを相手にする事業を担当する委員長の隈部さん、副委員長の太田さん、そしてインターアクトクラブ担当委員長の内田さんの 4 人でお祝いを申し上げるために、甲府からやって参りました。

沼津西ロータリークラブの皆さんと、加藤学園高等学校のみなさんがインターアクトクラブ設立の準備努力を積み重ねて、今日国際ロータリーから加盟を承認する認証状が伝達されることになったのは誠に喜ばしいことで、関係する皆様に心からの感謝と尊敬の思いを捧げたいと思います。

ところで、沼津西ロータリークラブの皆様は、なんのために、この加藤学園高等学校にインターアクトを設立したかったのでしょうか。インターアクトクラブの会員となる高等学校の生徒さん達に、何を伝えたかったのでしょうか。この事は、多くの人たちが語りますから、少しずつ変化があるかも知れませんが、私の理解する所で申し上げます。

私達ロータリークラブの会員達が信じ、そして実行している職業奉仕(英語では、VOCATIONAL SERVICE と言います)という人生観、処世訓に関心を持ってほしいからです。そして成人していく過程で、きっとその意味を理解し、私達と同じ思いで過ごす人たちになってくれるのを祈るのです。

私達は、社会の一員として職業に従事します。職業は自分の決断で進路を定めた結果ですが、社会全体を推進する何か大きな意志が働いて決断させてくれたもののようにです。わが生業(なりわい)を神に捧げると表現する人もいます。

私達にとって、自分の職業活動を一生懸命努めることが最も社会のみんなのためになる行為です。みんなのためになる様に、役に立つようにと思いながら、誰にもいやな思いや迷惑をかけずに努める職業活動が一番尊く、価値のある行為です。そして結果も豊かに実ります。だから自分や家族、同僚達の生活を支えることが出来、さらに将来のためにしっかりした基盤を築くことが出来ます。

そして、多くの人の場合、与えられた成果の余裕を持って地域社会や全世界の人たちの幸福のために尽くすのです。

これが可能な自分であることは、私達を元気にし幸福にしてくれます。自分たちの努力の延長線上にこの喜びがあることに私達は他にない充実感、達成感を得て、幸福になることが出来ます。

インターアクトクラブは、見聞と体験の場だと思います。いろいろな話に関心を持って下さい。他の人のために良かれとする行動が自分に与えてくれる喜びを体験してみてください。

加藤学園高等学校インターアクトクラブの皆さまの豊かで幸せな人生に期待と祝福を申し上げます。おめでとうございます。



芹澤実行委員長より
目録を授与

大原 IAC 会長により
メンバーを紹介



出席者一同